

～ 射出成形機保全サービス ～

射出成形機の予防保全について

お客様に当社の射出成形機を安心・安全にご使用いただけるよう、保全にかかわる各種のサービスメニューを取り揃えております。

今回は、“**射出成形機の摺動部摩耗点検の必要性**”のご紹介いたします。

➤ 摩耗点検の目的とは

射出成形機には、タイバーブッシュ、ガイドブッシュ、スライド、リニアガイド、クロスヘッド、スクリー軸受など多数の摺動部があります。これらの摺動部における摩耗点検により、以下の重大なリスクを低減できます。

➤ 摩耗によるリスク

1. 成形機動作の安定性低下

- 摺動部の摩耗は、摺動抵抗にバラツキを発生させて射出成形機動作の不安定化に繋がります。

2. 突発故障や機械破損

- 摩耗を放置すると、重大な長期停機トラブルに発展します。

3. 設備の短命化（保全コストの増大）

- 摩耗を初期段階で発見すれば小さな部品交換（低コスト）で済むところ、摩耗が大きく進行してしまうと、摩耗箇所以外の箇所の位置精度の悪化などが発生した場合は、大規模オーバーホールなど、高額な修理が必要になります。

4. エネルギー効率の悪化

- 摩耗が進むと摺動抵抗が増加し不要なモーター負荷、油圧の過剰な補正動作など電力消費 UP となり結果ランニングコスト増加につながります。

➤ 摩耗点検の必要性

予防保全としての摺動部摩耗点検は、製品品質の安定、設備の長寿命化など非常に重要です。

定期点検によって、不良品削減、突発故障の防止、修理費用の低減など実現できます。

定期的な点検・交換を行うことで、寿命を延ばすことができ、突発的なトラブルを未然に防ぐことも可能になります。

多種多様なサービスを取り揃えております。ご不明な点やご質問などがございましたら、お気軽に事業所またはサービスセンターへお問い合わせください。
また、当社ホームページの「お問い合わせページ」からも承っております。

お問い合わせ

本内容に関するご質問などについては、下記ホームページ右上の「 CONTACT」をクリックしてください。

UBE マシナリー株式会社 ホームページアドレス <http://www.ubemachinery.co.jp/>